



平成 24 年 2 月 9 日

各 位

会 社 名 雪印メグミルク株式会社
代表者名 代表取締役社長 中野 吉晴
(コード番号 2270 東証第 1 部・札証)
問合せ先 広報部長 川 口 昇
(TEL 03-3226-2124)

関東地区におけるチルド飲料生産機能の集約に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、「雪印メグミルクグループ中期経営計画（平成 21 年度～平成 25 年度）」（平成 21 年 10 月 8 日公表、以下「中期経営計画」）における事業戦略を推進するために、戦略設備投資「関東地区のチルド飲料生産機能の集約」（以下、「本投資計画」）の実施を決議しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 本投資計画の目的

当社は、中期経営計画の事業戦略として「事業構造改革による事業基盤の強化」を重点項目の 1 つとして掲げ、計画の達成に向けて邁進しております。この取組みの中で、飲料・デザート類事業における生産物流機能に関しては、コスト構造改革によって市場競争力の強化を図り、継続的な事業成長を実現したいと考えております。

この考え方にに基づき、平成 22 年 11 月 5 日付けで公表しました「設備投資の実施および特別損失の計上に関するお知らせ」の通り、海老名工場を飲料・デザート類事業における首都圏（関東地区）の基幹工場として位置づけ、現在、牛乳・乳飲料を中心とした飲料類の生産に関わる建屋（以下、「市乳棟」）および製造設備の更新による基盤整備（以下、「新海老名工場第 1 期投資」）を進めております。

この新海老名工場第 1 期投資が完了した後に、引き続き、海老名工場敷地内に新棟屋を建設し、生産物流機能の増強のための設備投資を実施いたします。この取組みによって、当社の牛乳、乳飲料、果汁・野菜飲料等のチルド飲料に関する事業強化を進め、乳の価値創造と牛乳・乳製品の需要拡大を実現することで、国内酪農生産の基盤強化と持続的発展に貢献していきます。

2. 設備投資の概要

飲料・デザート類事業の関東地区における飲料類の生産機能は、現在、自社としては 4 工場（海老名工場、野田工場、日野工場及び富里工場）を有しております。新海老名工場第 1 期投資が完了後、その跡地に新棟屋を建設し、日野および富里工場のチルド飲料生産

機能を集約いたします。また、物流機能についても、日野および富里工場の機能を再配置いたします。本投資計画の投資額、スケジュール等の概要は次の通りです。

本投資計画の概要

項目	内容
対象工場	海老名工場（神奈川県海老名市）
投資額	80 億円
主な工事内容	新棟建設と関東地区の自社工場（野田工場は対象外）チルド飲料類の生産機能の集約
工事着工予定	平成 25 年 3 月
新棟稼動開始予定	平成 25 年度下期

3. 日野工場および富里工場の閉鎖について

関東地区におけるチルド飲料生産機能の集約に伴い、新海老名工場としての飲料生産ラインの稼動に合わせて、日野工場および富里工場を順次閉鎖いたします。

閉鎖予定工場の概要

項目	日野工場	富里工場
所在地	東京都日野市日野 753	千葉県富里市高野 700-1
敷地面積	26,679 m ²	56,798 m ²
操業開始年次	昭和 38 年	昭和 55 年
従業員数(※)	158 名	158 名
主な生産品目	乳飲料、果汁・野菜・清涼飲料、クリーム、ハードヨーグルト等	牛乳、乳飲料、果汁・清涼飲料、ソフトヨーグルト等
閉鎖予定時期	閉鎖時期（予定）は、新海老名工場の飲料生産ライン稼動後の平成 25 年度末を目処とする。	

※従業員数は平成 23 年 10 月 1 日時点

4. 業績予想について

当該投資計画の決定により、当期（平成 24 年 3 月期）に閉鎖予定工場の一部の資産について約 5 億円の減損損失（特別損失）が発生しますが、本日公表の「平成 24 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」の通期連結業績予想に織り込み済みです。

以上